

<プロポーザル審査 審査基準表（再募集）>

審査項目	審査の主な視点	確認方法	配点	備考
1 企画提案				
(1) 業務の基本的な考え方				
策定方針に対する考え方	● 策定方針に合致した提案をしているか。	企画提案書	10	
現行計画に対する理解度	● 現行計画の内容を把握、本市の特性・課題を認識し、現行計画と整合した提案をしているか。	企画提案書	5	
上位計画・関連計画等への理解度	● 本市上位計画・関連計画、国・県計画の動向を把握し、整合した提案をしているか。	企画提案書	5	
(2) 業務プロセス及び支援体制				
業務全体のプロセス	● 効率的かつ無理のない業務計画を策定しているか。	企画提案書	5	
支援体制	● 本業務を遂行するための支援体制は十分か。	企画提案書	10	
(3) 各業務の提案内容及び支援内容				
市民アンケートの実施	● 市民アンケートの実施方法は具体的かつ適切か。また、十分な支援が見込めるか。	企画提案書	10	
作業部会の実施	● 作業部会の実施方法は具体的かつ適切か。また、十分な支援が見込めるか。	企画提案書	10	
次期計画書の構成・編集イメージ案	● 次期計画書の構成や編集イメージ案は具体的かつ適切か。また、提案に工夫があるか。	企画提案書	10	
独自提案	● 独自性のある提案など他社と比較してアピールできるものがあるか。また、本市の実情にあわせた適切なものか。	企画提案書	10	
2 業務実績				
業務実績	● 本市又は他自治体で健康増進計画策定支援業務やそれに類似する業務実績があるか。	様式3・4	10	
3 実施体制				
実施体制	● 本業務を完遂できる組織体制（人員）となっているか。担当者の本業務に対する経験や実績は十分か。	様式5・6	10	
4 価格提案				
本業務に係る見積金額	● 見積限度額（6,200,000円）に対する見積金額	見積書	5	
合計			100	